

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー  
2015年度事業報告

当財団の2015年度の事業活動は、以下の通りである。

1. 事業の推進

1) 公益目的事業

(1) 関東活動センター、関西セミナーハウス活動センター

- ① フォーラム事業及び研修・セミナー・体験交流事業を継続し、発展させた。
- ② アカデミー運動の理念に従って今日的な社会の課題に対する認識を深め、それにふさわしい新規プログラムの開発に取り組んだ。

(2) 関西セミナーハウス

- ① 当財団の事業展開の拠点として、関西セミナーハウス活動センターの公益目的事業に施設を提供した。
- ② 当財団の目的達成に資する諸団体が行う公益目的事業を支援するため、宿泊施設及び会議場を諸宗教団体、労働組合、文化・社会活動団体、教育機関・学会・研究会等に供した。

(3) 広報活動

- ① 関東活動センター、関西セミナーハウス活動センター及び関西セミナーハウスの活動状況について、機関紙「はなしあい」、ウェブサイト等によって継続的に情報を発信した。
- ② 機関紙、ウェブサイト等により、年度事業計画、収支予算、事業報告、決算報告、その他当財団に関する情報を公開した。

2) 収益事業

(1) 関西セミナーハウス

公益目的利用外の一般利用者、企業等への宿泊研修施設の貸出を行い、その収益の一部を公益活動に資した。

(2) 日本キリスト教会館

当財団所有の事務所用物件の一部を貸与し、その収益を公益活動に資した。

2. 事業運営推進

公益目的事業の推進に当たっては、継続的事業、新規プログラムを問わず、予算計画を持ち、必要財源を確保しつつ、安定的継続可能な運営を行った。

3. 賛助会員、寄附金

公益法人への寄付により受けられる税制優遇措置を活用し、アカデミー運動を支援する賛助会員および寄附者からの支援を仰いだ。

## I 財団本部

### 1. 組織（2016年3月31日現在）

- 1) 理事会 理事 7名
- 2) 監事 2名
- 3) 評議員会 評議員 6名
- 4) 事務局 事務局長 1名

### 2. 会議

- 1) 理事会 定時理事会 2回  
臨時理事会（決議省略）2回
- 2) 評議員会 定時評議員会 1回

### 3. 広報

機関紙「はなしあい」発行

4月（563号）、5月（564号）、6月（565号）、7・8月（566号）、9月（567号）、10月（568号）、11月（569号）、12月（570号）、1・2月（571号）、3月（572号）、計10回

### 4. 収益事業

当財団が持分を有する日本キリスト教会館について、2015年6月1日から2016年2月19日まで耐震補強工事が行われた。その工事期間を除き、占有部分の一部を公益財団法人早稲田奉仕園、日本基督教団出版局、在日大韓イエス教長老会東声弟子教会等に賃貸した。

### 5. 内閣府立入検査

公益法人認定法に基づき、2015年11月25日（月）に、内閣府による立ち入り検査が実施された。検査の結果、法令に違反する事実はなかった。

## II 関東活動センター

### 1. 組織（2016年3月31日現在）

- 1) 運営委員会 運営委員 8名
- 2) スタッフ 所長代行 1名

### 2. 会議 運営委員会 9回

### 3. プログラム活動

#### 1) フォーラム事業

##### (1) 関東フォーラム 今日の課題

##### ① シリーズ『「自死」に遭遇した人への慰めとは一牧会の現場から』第Ⅱ期

講師 賀来 周一（キリスト教カウンセリングセンター相談室長、元ルーテル神学大学教授）

会場 日本聖書神学校

第1回 2015年6月8日（月） 参加者11名

- 第2回 2015年7月13日(月) 参加者12名
- 第3回 2015年9月14日(月) 参加者8名
- 第4回 2015年10月5日(月) 参加者6名
- 第5回 2015年11月9日(月) 参加者4名

(2) 関東フォーラム 宗教対話

① シリーズ「古典で読む20世紀」第Ⅱ期

講師 武田 利邦(農村伝道神学校講師)

会場 早稲田教会

- 第1回 2015年5月22日 『同時代人サルトル』  
参加者5名
- 第2回 2015年7月24日 レーニン『帝国主義論』  
参加者4名
- 第3回 2015年9月25日 R・カーソン『沈黙の春』  
参加者4名
- 第4回 2015年11月27日 K・バルト『教会と国家』参加者3名
- 第5回 2016年1月22日 E・フロム『自由からの逃走』(講師 工藤宜延) 参加者3名

② シリーズ「『ことば』を届けるために、礼拝のためのボイス・トレーニング」

講師 友野 富美子(声優)

- 第1回 9月28日 参加者12名
- 第2回 10月5日 参加者16名
- 第3回 10月12日 参加者11名
- 第4回 10月19日 参加者13名
- 第5回 10月26日 参加者12名

③ シリーズ「これでいいのか日本のキリスト教」

第1回 9月12日

題「3・11を生きるキリスト教」

講師 佐藤 真史(エマオ専従スタッフ)

参加者16名

第2回 11月7日

題「教会に若い人が来ない？」

講師 森 小百合(日本YMCA同盟学生YMCA専従スタッフ)

参加者21名

第3回 1月23日

題「教会の枠を超えて」

講師 野田 沢(学生基督教友愛会専従スタッフ)

参加者 18名

2) 研修・セミナー・体験交流事業

(1) 神学生交流プログラム

第7回神学生交流プログラム

開催日 2016年3月7日(月)～9日(水)

会場 聖公会ナザレ修女会エピファニー館

主題 「今、旧約聖書の世界から考える」

校長 関田 寛雄(青山学院大学名誉教授)

講師 並木 浩一(ICU名誉教授)

参加者 7神学校から14名

(2) 聖書を教材として用いる講座

① 聖書を読む講座Ⅰ

共催 早稲田奉仕園

会場 早稲田奉仕園スコットホール

題 『イエスの譬え話』に響く声

講師 山口 里子(日本フェミニスト神学、宣教センター共同ディレクター)

第1回 2015年4月14日(火) 参加者19名

第2回 2015年5月12日(火) 参加者19名

第3回 2015年6月9日(火) 参加者19名

第4回 2015年7月14日(火) 参加者13名

第5回 2015年9月8日(火) 参加者15名

第6回 2015年10月13日(火) 参加者17名

第7回 2015年11月10日(火) 参加者16名

第8回 2015年12月8日(火) 参加者16名

第9回 2016年1月12日(火) 参加者15名

第10回 2016年2月9日(火) 参加者16名

② 聖書を読む講座Ⅱ

共催 早稲田奉仕園

会場 早稲田奉仕園セミナーハウス

主題 「まちがったっていいじゃないか!の福音書」

講師 柳下 明子(日本聖書神学校教授、武蔵野緑教会牧師)

第4回 4月16日(木) 参加者6名

第5回 5月21日(木) 参加者4名

Ⅲ 関西セミナーハウス活動センター

1. 組織 (2016年3月31日現在)

1) 運営委員会 運営委員 11名

2) スタッフ 所長代行 1名

- 事務員 1名  
2. 会議 運営委員会 9回

3. プログラム活動

1) フォーラム事業

(1) 修学院フォーラム 社会

目的 フクシマを過去のものとして葬ろうとする流れに抗し、そこからの叫びと警鐘に耳を傾け、核に依存しない世界を構築する道筋を考える。

第1回 (「エネルギーを考える」第4回)

題 「“核”の縄目からの解放に向けて」

開催日 2016年1月10日(日)～11日(月祝)

講師 川上 直哉 (NPO 法人東北ヘルプ事務局長)  
『フクシマ』の声と国際ヒバクシャ連帯  
飯田 哲也 (認定 NPO 法人環境エネルギー政策研究所所長)

「エネルギー・デモクラシー～地域からのエネルギー変革」

参加者 38名

第2回 題「キリスト教徒の良心と現実の政治の間で」

開催日 2016年1月30日(土)

講師 佐藤 優 (作家、元外務省主任分析官)

参加者 71名

(2) 修学院フォーラム いのち

目的 臓器移植や生殖医療などの先端医療の問題を取り上げ、いのちを慈しむ医療の可能性を探る。

第1回 題「なぜ、脳死・臓器移植は推進されるのか—いのち・倫理・人間の尊厳をめぐる」

開催日 2015年5月16日(土)

講師 小松 美彦 (武蔵野大学教養教育部会教授)

参加者 20名

第2回 題「赤ちゃんがほしい！不妊治療の進歩は、本当に女性に恩恵を与えているのでしょうか ～ 産科医の立場から」

開催日 2015年9月26日(土)

講師 川北 かおり (西神戸医療センター産婦人科医  
長周産期センター長代行)

参加者 7名

(3) 修学院フォーラム 福祉

目的 高齢者の介護や、虐待された子供の支援に当たる人々の働

きを通し、支援を受ける者と与える者が、同じ目線で出会い、喜びと悲しみを共有する道を探る。

第1回 題「希望の介護—認知症を考える『中島塾』によろこそ」

開催日 2015年7月11日(土)

講師 中島 健二(京都府立医科大学名誉教授、神経内科医師)

参加者 18名

第2回 題「子どもたちに寄り添う～いじめ・虐待・非行の現場から～」

開催日 2015年11月14日(土)

講師 坪井 節子(社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事長、弁護士)

参加者 15名

## 2) 研修・セミナー・体験交流事業

### (1) 開発教育セミナー

目的 人権・平和・環境などの地球的課題を参加型学習で学び、持続可能な社会を考える。

第1回 題「開発教育入門セミナー」(協力プログラム)

開催日 2015年6月28日(日)

会場 京都市国際交流会館

参加者 49名

第2回 題「今、世界でおこっていること～イスラームが問題なのか？」

開催日 2015年7月18日(土)～19日(日)

講師 岡 真理(京都大学大学院人間環境学研究所教授)

参加者 22名

第3回 題「子どもの貧困～私たちの社会に何がおこっているのか？」

開催日 2015年9月12日(土)～13日(日)

講師 中塚 久美子(朝日新聞生活文化部記者)  
浜田 進士(児童自立援助ホーム「あらんの家」副理事長兼ホーム長)

参加者 21名

第4回 題「歴史認識を鍛える～植民地、戦場の日本人」

オプション：フィールドワーク「京都にも空襲があった～馬町空襲の跡地を訪ねる」

開催日 2015年10月3日(土)～4日(日)

講師 内海 愛子(大阪経済法科大学アジア太平洋研

究センター所長)

参加者 14名

第5回 題「グローバル競争に負けない暮らしを創る～ゆとりと豊かさを実感できる社会へ」

開催日 2015年11月7日(土)～8日(日)

講師 松平 尚也 (NPO 法人 AM ネット 代表理事、  
百姓)

参加者 17名

第6回 題「ファシリテーターの 聞き方、話し方、向き合い方」

開催日 2015年12月5日(土)～6日(日)

講師 木下 理仁 (かながわ開発教育センター理事、  
事務局長)

参加者 17名

(2) お茶のこころと宗教のこころプログラム

目的 お茶を楽しみながら、聖書のみ言を静聴し、お茶と宗教の歴史的な関わりについて学ぶ。京都のキリシタンの史跡を訪ねて歴史をたどる。

第1回 題「初夏の茶室 とバスで巡るフィールドツアー～京都のキリシタン史跡を訪ねて」

開催日 2015年6月 6日(月)

講師 杉野 榮 (日本バプテスト連盟京都洛西教会協力牧師)

参加者 21名

(3) 展示、講演会事業

もみじまつり

目的 紅葉の美しい季節に、関西セミナーハウスの施設を開放し、お茶、お琴、音楽、美術などを楽しむ。

共催 関西セミナーハウス

開催日 2015年11月23日(月祝)

催し物 お茶席、箏曲、ジャズピアノコンサート、アジアキリスト教美術展

担当、演奏、出品者：北風 宗照、藤井 宗恵、裏千家一宇会、  
岩堀 敬子、竹中 真

来客 428名

#### IV 関西セミナーハウス

1. 組織 (2016年3月31日現在)

1) 経営委員会 経営委員 7名

2) 人事委員会 人事委員 4名

- 3) 館長 1名
- 4) スタッフ 18名
- 2. 会議 経営委員会 6回  
人事委員会 4回
- 3. 特記事項
  - 1) 利用状況
    - ① 年間の延宿泊者数 9,823名
    - ② 個人団体比率
      - 団体 7,301名 (構成比 74%)
      - 個人 2,522名 (構成比 26%)
  - 2) 公益目的事業と収益事業分類別
    - (1) 宿泊分類別
      - ① 公益目的事業 4,906名 (49.94%)
      - ② 収益事業 4,917名 (50.06%)
    - (2) 当日利用分類別
      - ① 公益目的事業 3,240名 (100%)
    - (3) 宿泊及び当日利用合計
      - 公益目的事業 8,146名 (62.4%)
      - 収益事業 4,917名 (37.6%)

( 以 上 )